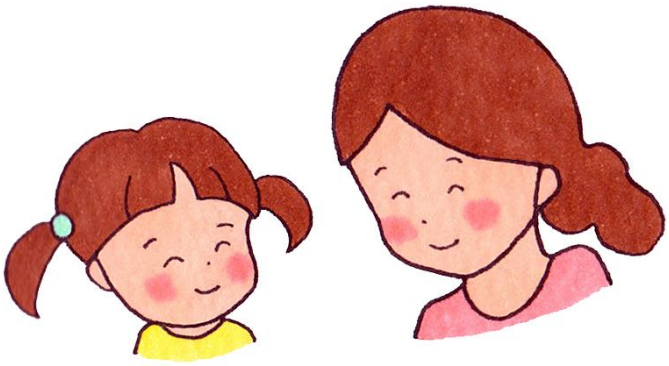
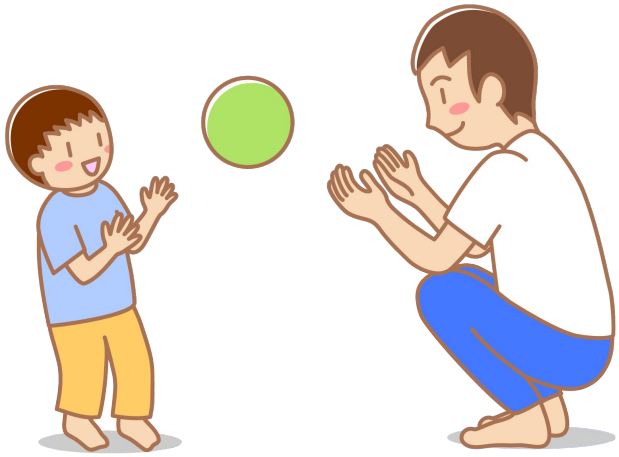


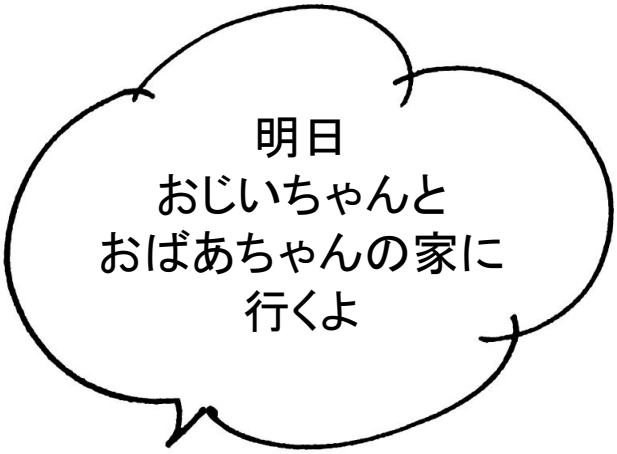
ことばを育てる
６つのコツ



Suzuki Speech Therapy

その１

　お子さんが、次にすることや出来事を予測できるように、行動を起こす前に説明してあげましょう。
　そのとき、ことばと一緒に具体的な物や絵、写真などを見せてあげると、お子さんは理解しやすくなります。



Suzuki Speech Therapy

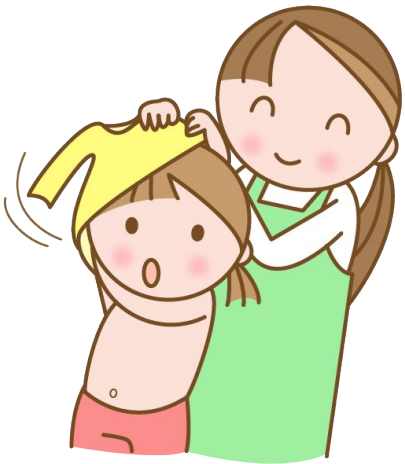
その２

　日常生活の中で行う一連の動作について、お子さんができるようになるまで、大人がモデルを見せながら、一緒に手伝ってあげましょう。

（例）外出時

(1)　予測

(2) 用意



(3) 登園

その３

　お子さんが、気持ちをうまく表現できず、泣いたり怒ったりしてしまった場合、その気持ちを代弁してあげましょう。

Suzuki Speech Therapy

その４

　ことばが出ず、指さしや視線で表現している場合、お子さんが思っていることや考えていることをことばにして伝えてあげましょう。

その５

　お手伝いをとおして、お子さんの経験を広げてあげましょう。うまくいかなくても大丈夫！

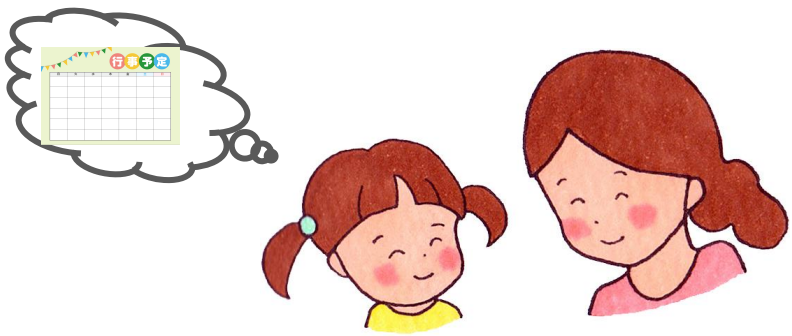
　手を添えてあげながら、お子さんができることから始めていきましょう。

その６

日常場面の中で、視線・表情・身振り・ことばをとおして、お子さんとのやりとりを楽しみましょう。

(1) 表情や音声、ことばなどの真似っこあそびや、やりとりあそびを楽しみましょう。

(2) 身近な質問をしてみましょう。
ことばによる「やりとり」が難しい場合でも、表情や身振り、事物や絵など、さまざまな表現手段を使って、やりとりを楽しみましょう。



(3) 関連のあるものを推測することばかけをしてみましょう。

Suzuki Speech Therapy

thank you!

Thank you for downloading this eBook! I hope that you find this helpful!

ダウンロードいただき、ありがとうございました。このeBookがみなさまのお役に立つことを願っております。

terms of use

©2021, Suzuki Speech Therapy. All rights reserved.

This eBook is for individual use only. Please do not share, resell, copy it. If you would like to share with your colleagues or friends, please tell them to sign up to my newsletter. Thank you for your cooperation.

このeBookは個人使用のみにご利用ください。共有、転売、無断コピーはご遠慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。お知り合いの方にご紹介いただく場合は、ニュースレターへのご登録をおすすめください。ご理解ご協力、よろしくお願いいたします。